

3月16日  
市長選

# 「いのちを大切にすまち」大きく前進

他市と比べても抜群の実績 ~すげのや市政の4年間~

.....  
 全国で年収二〇〇万円以下の人が増え続け、ますます「貧困」の嵐が吹きよせています。  
 高すぎる国保税を払えない世帯が増えています。政府は、国保税を納めない世帯から国民  
 健康保険証（国保証）の取り上げをすすめてきました。松本市ではどうでしょうか。  
 ・・・・・・

保険証の取り上げ（資格証明書の発行）

県下ワースト1からゼロへ

菅谷さんが市長になるまでの松本市は、国保税を一  
 年以上滞納すると国保証を取り上げる冷たい市政が続  
 き、菅谷市長就任時の「資格証明書」の発行は県下17  
 市（当時）のなかで最悪でした。いまでは滞納があつ  
 ても国保証を発行し資格証明書はゼロに。「いのちを  
 大切にすまち」が前進しています。

市  
本  
松  
だけ!!

母子世帯や乳幼児のいる世帯に無条  
 件で正規の保険証を発行しているのは  
 県下19市のなかで松本市だけです。

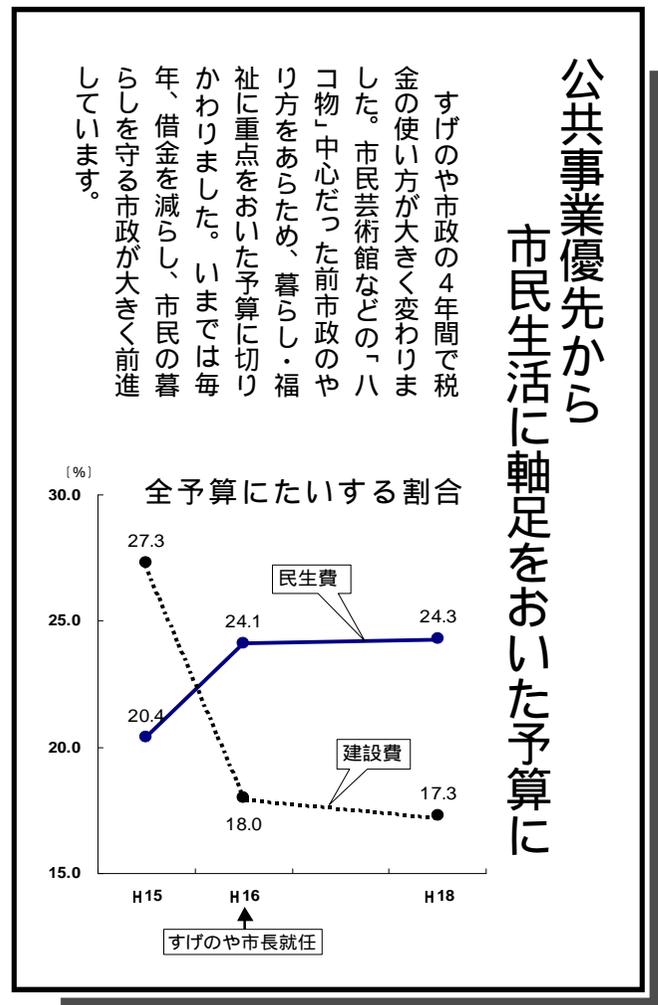


注 国保税が納められなくなると「資格証明書」が発行され、窓口でいったん医療費を全額を支払わなければなりません。体調が悪くても病院に行けず、かえって重症となる人が増えています。

安心して子育てのできるまちへ

菅谷さんが市長になってから、子育て支援が大きくすすみました。子どもの夜間救急体制（小児科・内科夜間急病センター）ができ、子どもの医療費無料化は就学前まで所得制限がなくなりました。保育料が引き下げられ、30人学級は小学校6年まで拡大。不登校、発達障がいなど、困難をかかえた子どもたちのための教員も増やされました。

**保育園は民営化しない**  
 「子育て支援の充実において、保育園は重要な役割を担っておりますので、民営化は考えておりません」（08年2月議会での菅谷市長答弁）



暮らしを守る市政の発展を  
 すげのや支援の輪を草の根で広げてください。

松本民報 2008年3月号外